

健民運動会(高坂学区)紹介

林 但

11月5日(日)は横須賀市で今年最後の健民運動会が表記で開かれました。午前は予定があり午後の部から見学をさせていただきました。10町内会から500名強位の参加がありました。15種目で町内対抗種目は6。体力勝負の綱引きは午前予選会、午後決勝戦。体力勝負でないのが玉入れ、「30秒間に20人が玉をかごに入れる、くじ引きで当たった数に一番近い順に順位を決める」ユニークな種目もあり。他にも体力に関係ない競技あり。

見ていて感じたことは、6つありました。

- ① 小学生の参加が多い、伴い親や祖父母も多い。子どもの自由参加の種目は予定以上に集まり、参加できるように急遽いろいろ工夫。みんな参加できて笑顔。
- ② 町内対抗は6種目で、選手が集まらない場合は不参加OK(一部あった)。
町内会によって規模の大きさに差があるため、人数集めは中々難しい場合がある。
- ③ 賞品は幼児高齢者向けと小学生には全部出る。大人・中学生には5種目に出る。町内対抗種目は出さないことを事前の話し合いで決めていた。また、午前・午後に違いはあるが1~3位は種目が変わっても大人・中学生は同一。賞品の準備に手間がかからない。一部で賞品授与係も仰せつかった。
町内会からの分担金内で行うことを意識されている。
- ④ 笑顔が多く見ていて楽しい。話しをかけても返事を頂ける、本当にみんなでやっている感じを強く感じた。
- ⑤ 最後の種目は自由参加「小学生リレー」大いに盛り上がる、1位のチームからゆっくりトラック1周。ちょっと自慢げなチームもあり、親が一番喜んでいたようにも見えた。
- ⑥ 町内会の方が、招集、準備(用具)、審判で3名×10町内会が協力されていた。

体育振興会会長から「このような形で今後も続けて行いたい、地域の絆や団結、健康つくりのため来年も参加してください」と最後に挨拶があった。



大物つり(自由)



二人三脚&輪投げ(町内対抗)



係別ビブス すぐわかる



小学生 徒競走(自由)



綱引き決勝戦(町内対抗)



優勝!! 大きなカップ